

スクーターファン Scooterfan

ACTIVE SCOOTER RIDERS MAGAZINE
vol.
54

緊急特集

ガソリン200円時代!?を乗り切る
超低燃費チューンアップ&走行術!

環境保護&財布保護!

目指せ!

リッター100km!



GPライダー岡田忠之が提案

フォルツァ
大人のカスタマイズ

ハイクオリティ感を楽しむ「オープンエア2シーター」
ジェンマイいよいよ公道へ登場!



TMAX
YAMAHA

アルミフレーム化でさらに進化!

究極ATスポーツ

2008夏モデル続々



HONDA FORZA SPL.



aprilia SCARABEO125

シレラ・フォーコ500/ヴェスパ・GTS300ie Super
シレラ・NEXUS300ie./デルビ・RAMBLAほか

ヴェスパGP、ついに開催!



熱くなりすぎ!?

VESPA GP開催の立役者でもある、(株)ヴェスパの菊地さん。熱くなりすぎて転倒なんて……大丈夫っすか?



スプリントシリーズ第1戦 SCOOTER-1 Rnd.2

すでにシーズンは開幕していたが、今回は“楽しみ”という要素の強かった耐久ラウンド。そんなワケでついに始動したスクワン・スプリントシリーズ、その模様をお伝えしよう!

photo Katsuhisa Mikami / TA28
text TA28

VESPA GP RESULT



第1位 #13 橋川凌義 ヴェスパ50S
第2位 #2 藤本裕太 ヴェスパ50S
第3位 #19 渡健治 ヴェスパ50S

VESPA GP、初のウィナーとなったのは速さに定評のある橋川。スクワンの常連参加者でもある



このクラスってレースの合間もなごやかで、なんだか楽しそう



なんかサーキットの似合う二人を発見! F1のピットの様子みたいだね

初開催を記念した、VESPA GP参加者たちだけの記念撮影



出走前、コースインを待つ間のコマ。まとまり感あります!

なんかいいぞ、
ヴェスパGP!

参加者たちの要望で今シーズンから実現したヴェスパGPだが、終始なごやかでアットホームな雰囲気だ。走ったあとは余念なく整備に没頭し、それでも合間を見ながら彼女とかき氷を食べたり、他のクラスのライダーを応援したりと、スクワンを心底楽しんでいるところも気持ちいい。

実際のレースとは言えば、予選結果の遅い順に並ぶ逆グリッド方式が採用されるなどヒネリの効いたもの。つまり遅いライダーが先行し、速いライダーは後から追撃。10周のスプリントレースだと、簡単にはトップまで迫り着けない。だから展開もおもしろいと言うわけだ。そんななか、記念すべき初開催を制したのは常連の橋川だった。



今シーズンもマロッシからサポートを受けてます!

いっぽう本気度マックスのスクーター1クラスは……



樋口の戦線離脱により、やはり2人のバトルが始まった!!



王座の責務十分な川田。今シーズンも揺らぐことなく実力を発揮か? 川田の常勝に待ったをかける伏兵の登場はないのか??



2ストとの混走ゆえ厳しい展開を強いられる藤巻。しかし表彰は別のため、4ストのシリーズを制する可能性は十分以上だろう



序盤の展開を盛り上げた樋口だったが、マシントラブルにより早々に戦線離脱してしまった。次戦でのリベンジを期待したい

また優勝すれば次回の参加はスクーター1への昇格となるスクーターMixだが、堂々のレース展開で小松がウイナーとなった。

そしてスクーターなら誰でも参加可能なスクータークルーズなど、充実の展開を見せたラウンド2。すでにラウンド3を消化しており取材も済んでいるのだが、締め切りの関係で今回は速報のみの掲載となってしまった。次号ではその模様+ラウンド4もお伝えしたい!

さてスクワン名物となるスクーター1クラスもついに始動。別表彰となるが、あえて2スト&4ストの混走とした今シーズン、それを嫌ったのか有力チームの欠席があいつぐ中での開催となった。とはいえ常勝を誇る2ストの川田、4ストながら果敢に挑む藤巻といった役者もそろい、白熱のレース展開にサーキットは沸いた!

序盤、この2人に絡んだ樋口の戦線離脱など、いくつもあった見せ場に揺らぐことなく川田がトップでチェッカーを受けた。

本気のバトル制したのは……

紅一点! みんな応援しちゃうぜ～

グッドステージからエントリーの
藤崎恵美子選手は、現在スクワ
ンにエントリーする唯一の女性ラ
イダーだ。ぜひみんな応援して
いこう!



スクーターMixも熱い!



阿部は残念ながら最下位となってしまったが、排気量の小さなマシンで果敢に攻めていた



小松は堂々とした走りで優勝を決め、初心者向けのMixからスクーター1へと昇格も決めた



今回、榎木はファントムマックスで参加する唯一のライダー。そのためマラゲーティ賞を一人占める嬉しいハプニングがあった

だれでも走れる私服走行会、 スクータークルーズ!



この日は本誌・ミカヘンが先導役。無理のないペースでサーキットが体験できちゃうので、みんなもマイスクーターで走ってみようよ!

今シーズンのスクワン開催時に、必ず併催されることになっているのがスクータークルーズだ。スクーターならだれでも参加できるので、サーキットがどんなところなのか試走できちゃうというスバラシイ企画! しかも革ツナギなどなくても心配いらない私服走行会だから、気軽にだれでも参加できるのだ。

がんばったあとは表彰。
みんな楽しそうに笑顔してます!



Rnd.3は次号でご紹介!!
乞うご期待!!!

RESULT

○Scooter-1 (2st)

第1位 #9 川田晋介 ランナーFXR

○Scooter-1 (4st)

第1位 #1 藤登実 ランナーVXR

第2位 #7 尾崎達也 マックススター250

第3位 #27 山口耕平 DNA180

○Scooter-MIX

第1位 #2 小松孝司 レオナルド250

第2位 #3 田浦康二朗 アドレス

第3位 #4 藤崎恵美子 G-MAX150

○スプリント第2戦・クラス別優勝者速報!

荒井匠/Scooter-1 (2st)

藤登実/Scooter-1 (4st)

大沼雄治/Scooter-MIX

牧野文人/VESPA GP